

## “シンプル”に オンデマンド・ワールドへ

日本アイ・ビー・エム株式会社は、2003年1月29日付けで次の発表をいたします。

### 新製品発表

**IBM eServer iSeriesモデル800**

**IBM eServer iSeriesモデル810**

**IBM eServer iSeriesモデル825**

**IBM eServer iSeriesモデル870**

**IBM eServer iSeriesモデル890機能拡張**

IBM iSeries™がモデルを一新し、よりシンプルかつ強力なラインアップで登場しました。

IBMの先進の64ビット・プロセッサ POWER4搭載モデルとして、従来の最上位モデル890に加え、モデル870/825が新登場。文字通り圧倒的な“パワー”を発揮します。また、中・小規模ビジネス向けにはモデル810/800をご用意。コスト・パフォーマンスに優れたシステムの構築をサポートします。

ラインアップの一新と同時に、今回のiSeriesでは、e-ビジネスに必要な機能やソフトウェア等を“ワンパック”にして提供する「オプション・パッケージ」を採用。多様な機能を、よりシンプルに構成、運用することが可能です。

また、モデル890/870/825では、プロセッサ・パワーの需要増に応じてプロセッサ・パワーを増強できる「CUoD (Capacity Upgrade on Demand)」を採用。さらに“日単位での利用”も可能な方式を追加し、まさに“オンデマンド”なシステム環境をご提供します。

こうして、今回の新しいIBM eServer iSeriesは、ラインアップや「オプション・パッケージ」の“シンプルさ”を追求する一方で、ビジネス環境の変化に、迅速かつ柔軟に対応することのできる『e-ビジネス・オンデマンド』時代の製品ラインアップを実現しました。

## 製品の位置付け・ハイライト

### 製品の位置付け

#### 次世代サーバー — IBM eServer iSeries

- ◆パッケージングの簡素化
  - ▶スタンダード・エディション
  - ▶エンタープライズ・エディション
  - ▶モデル800・パッケージ
- ◆プロセッサ・グループの簡素化

#### 中～大規模サーバー



#### 小～中規模サーバー



### ハイライト

#### e-ビジネスの次の発展段階に対応する新たな価値/特長

オンデマンド・オペレーティング環境に適合する統合化された機能の提供

#### シンプルにして強力な製品ラインアップ

POWER4搭載の中～大規模規模向けサーバー モデル825/870/890

価格性能比が大幅に向上した小～中規模ビジネス向けサーバー モデル800/810

Domino™の稼動に最適なモデル iSeries for Domino

PCI-X採用により入出力のパフォーマンスを向上

#### 必要な機能やソフトウェアをひとつにパッケージングして提供

強力なソフトウェア群をバンドルした新たなオプション・パッケージの採用

e-businessの活用と管理への完全な対応

必要な機能を適正な価格で提供 (Linux™、WebSphere、IXS)

#### 新機能の追加/拡張により、パフォーマンス、使いやすさがさらに向上

キャパシティ・アップグレード・オン・デマンド (CUoD) の機能拡張

WebFacing機能の強化

WebSphere®

Application Server - Express for iSeries

## 製品の概要

### 製品名

IBMeServerSeries モデル870/825/810/800

IBMeServerSeries モデル890 機能拡張

IBMeServer iSeries for Domino モデル810/825

### 出荷開始予定日

2003年2月21日

2003年2月21日

2003年2月21日

#### シンプルにして強力な製品ラインアップ

#### POWER4搭載の 中～大規模規模向けサーバー モデル825/870/890 価格性能比が大幅に向上した 小～中規模ビジネス向けサーバー モデル800/810

IBMeServer iSeriesは、e-ビジネス・オンデマンド時代の種々の目的や環境に対応するサーバーとしてラインアップを一新しました。

最上位のモデル890に加え、新しく投入されたモデル870および825には、64ビット・マイクロプロセッサ・テクノロジーを誇るIBM POWER4プロセッサを搭載。日々、急速に変化するビジネス・シーンに的確に対応しうるスピードと拡張性、信頼性を提供します。

モデル810および800は、中小規模のビジネス向けに優れたコスト・パフォーマンスを提供するモデルです。管理の容易さや高い可用性で成長するお客様のビジネスをサポートします。

今回発表した製品の仕様は次のとおりです

モデル890/870/825						
型 式		890		870	825	
プロセッサ機構		#2497	#2498	#2486	#2473	
プロセッサ・タイプ		16～24-WAY	24～32-WAY	8～16-WAY	3～6-WAY	
相対性能比(CPW) <sup>※1</sup>	プロセッサCPW <sup>※2</sup>	最小	20,000	29,300	11,500	3,600
		最大	29,300	37,400	20,000	6,600
対話型CPW <sup>※3※4</sup>		0 <sup>※5</sup> または最大		0 <sup>※5</sup> または最大	0 <sup>※5</sup> または最大	
主記憶容量(GB)		8-192	16-256	8-128	2-48	
磁気ディスク容量(GB)		17.5～144,446			17.5～58,216	
ディスク・アーム数(最大)		2,047			825	
通信回線数(最大)		480			320	
LANポート数(最大)		128			96	
平衡型ワークステーション制御機構数(最大)		180			135	
平衡型ワークステーション台数(最大)		7,200			5,400	
内蔵 CD/DVD/磁気テープ機構数(最大)		26			18	
外付テープ/光学/CD/DVD装置数(最大)		26			18	
IXS/IXA数(最大)		48/60			36/18	
大きさ(mm)	システム装置本体	幅785×奥行1,494×高さ2,025			幅445×奥行830×高さ610	
	ベース入出力タワー	幅485×奥行1,075×高さ910				
電源(V)		200V(本体は3相)			200V	

モデル810			
型 式		810	
プロセッサ機構		#2466	#2467 #2469
プロセッサ・タイプ		1-WAY	1-WAY 2-WAY
相対性能比(CPW※1)	プロセッサ-CPW※2	1,020	1,470 2,700
	対話型CPW※3	0※5または1,020	0※5または1,470 0※5または2,700
主記憶容量(MB)		512～16,384	
磁気ディスク容量(GB)		17.5～13,971	
通信回線数(最大)		192	
ディスク・アーム数(最大)		198	
LANポート数(最大)		36	
平衡型ワークステーション制御機構数(最大)		48	
平衡型ワークステーション台数(最大)		1,920	
内蔵 CD/DVD/磁気テープ機構数(最大)		10	
外付テープ/光学/CD/DVD装置数(最大)		18	
IXS/IXA数(最大)		13/7	
大きさ(mm)	システム装置本体	幅366 × 奥行610 × 高さ610	
電源(V)		100Vまたは200V	
省エネルギー法による表示	区分	I	
	エネルギー消費効率※6	0.17	

型 式		810	
<b>モデル800</b>			
型 式		800	
プロセッサ機構		#2463	#2464
プロセッサ・タイプ		1-WAY	1-WAY
相対性能比(CPW) <sup>※1</sup>	プロセッサCPW <sup>※2</sup>	300	950
	対話型CPW <sup>※3</sup>	25	50
主記憶容量(MB)		256~8,192	
磁気ディスク容量(GB)		17.5~4,445	
ディスク・アーム数(最大)		63	
通信回線数(最大)		60	
LANポート数(最大)		12	
平衡型ワークステーション制御機構数(最大)		15	
平衡型ワークステーション台数(最大)		600	
内蔵 CD/DVD/磁気テープ機構数(最大)		4	
外付テープ/オプティカル/CD/DVD装置数(最大)		15	
IXS/IXA数(最大)		4/3	
大きさ(mm)システム装置本体		幅366×奥行610×高さ610	
電源(V)		100Vまたは200V	
省エネルギー法による表示	区分	J	
	エネルギー消費効率 <sup>※6</sup>	0.15	

※1: 相対性能比はコマースナル・プロセッシング・ワークロード(CPW)で評価します。CPWIは、商用アプリケーション、特にジャーナリングおよびコミットメント制御とともに相当量のデータベース処理を行うベンチマークです。CPW値は、すべての環境で実現されるとは限りません。

※2: 各プロセッサ機構の持つ最大のCPW値です。以前のプロセッサ機構のクライアント/サーバーCPWと相対性能比の比較に使用できます。プロセッサCPWは、CPWワークロードがメモリー容量や磁気ディスク数で制約されない状態で達成可能です。

※3: 5250対話型で使用可能な最大のCPW値です。プロセッサ相対性能比(CPW)から対話型ジョブの使用応分のCPWを差し引いたCPWがクライアント・サーバーのジョブのために使用可能です。

※4: スタンダード・エディションの場合は0、エンタープライズ・エディションの場合は最大(プロセッサCPWの最大)

※5: 対話型の0 CPWIはシステム管理の機能のみサポート可能です。

※6: 省エネルギー法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。モデル825、870および890は省エネルギー法適用の対象外です。

#### Dominoの稼働に最適なモデル iSeries for Domino

iSeriesでは、Lotus稼働のためにs Dominoの、コスト・パフォーマンスのよいサーバーを用意しています。iSeriesならではの信頼性や運用管理のしやすさはそのままに、最適なパフォーマンスを発揮します。モデル810をベースとした3機種(1~2-WAY)とモデル825をベースとした2機種(4~6-WAY)があります。

#### PCI-X採用により入出力のパフォーマンスを向上

従来のPCIバスは、最高でバス幅64ビット/動作周波数66MHzで動作していました。その上位規格として策定されたPCI-Xバスは、動作周波数が133MHzに引き上げられたため、最大データ転送速度は1.06GB/sに到達。データ転送時のプロトコルも改良されたことで、データ転送効率はさらに向上しています。新しいiSeriesでは、このPCI-Xにも対応し、高速、高効率のデータ転送を実現します。

#### 必要な機能やソフトウェアをひとつにパッケージングして提供

今回発表の全モデルで、必要なソフトウェア等をひとつにして提供する「オプション・パッケージ」を採用。構成が簡素化され、多様な高機能を経済的に導入いただくことが可能になりました。

モデル890/870/825/810では、基本的な機能とソフトウェアのセットである「スタンダード・エディション」と、より多機能、多用途、高性能を実現するソフトウェアやハードウェアなどを追加した「エンタープライズ・エディション」の2種類があります。また、モデル800では「バリュー・エディション」、「スタンダード・エディション」、「アドバンスト・エディション」の3種類を用意しました。

#### 新機能の追加/拡張により、パフォーマンス、使いやすさがさらに向上

##### キャパシティ・アップグレード・オン・デマンドの機能拡張

モデル825/870/890では、あらかじめ予備のプロセッサを搭載しておき、追加の処理能力が必要になった場合、お客様ご自身で段階的にプロセッサ処理能力を拡張できるオプション、キャパシティ・アップグレード・オン・デマンド(Capacity Upgrade on Demand:CUoD)をご用意。“固定的”な仕組みである従来の「パーマネント」に加え、必要な“日数分”だけ使用できる、よりオンデマンドな制度(「テンポラリー」)も登場しました。

##### WebFacing機能の強化

WebFacing Toolは、WebSphere Development Studio Client for iSeriesの1機能です。RPGやCOBOLなどの画面定義情報(ディスプレイDDS)を、JSP(Java Server Page:Javaにおける画面定義)にあらかじめ変換します。

今回発表の新モデルでは特にWebFacing機能が強化されており、対話型パフォーマンスなしでも当機能が利用できます。

##### WebSphere Application Server - Express for iSeries

WebSphere Application Serverの廉価版として、簡単かつ短期のWebアプリケーション環境構築を実現します。

いっそうのパワフルさに加え、選択肢の簡素化やweb化機能の強化などを実現した新しいIBMeServer iSeriesは、ビジネスに、より専念できる環境と、さらなる競

争力をお届けします。

お問い合わせは、IBMビジネス・パートナー、製品販売店、弊社担当営業員、またはダイヤルIBMへ(0120-04-1992)へ。  
受付時間:月曜日～金曜日 9時～18時(祝日、12月30日～1月3日を除く)

携帯電話等でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用ください。  
ダイヤルIBM 044-221-1522  
この場合、通話料金はお客様のご負担となります。

IBM eServer iSeries、Domino、WebSphereは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標です。その他の会社名、製品名はそれぞれの登録商標または商標です。